

土木学会  
鋼構造委員会 鋼構造イブニングセミナー  
(第1回) 「疲労基礎講座」



平成16年9月



B 1 1 0 7 9 9 0 B  
土 木 図 書 館

土木学会 鋼構造委員会  
継続教育小委員会

## まえがき

近年、土木学会内では土木技術者の生涯学習の必要性が強く叫ばれ、具体的な生涯教育プログラムが策定、実行され成果をあげつつあります。鋼構造の分野でも、構造物の多様化や性能設計に代表される設計法の変化、製作・架設工法の技術革新、維持管理技術の重視、ライフサイクルコストの縮減要請への対応等々、技術者がカバーすべき専門技術領域やその深度が急激に拡大しつつあることから、常時最新の技術を習得し実務に反映する必要があると考えられます。

最新・最先端技術に関しては鋼構造委員会の小委員会で時宜を得たテーマについて調査研究が行われ、委員会活動中の中間報告あるいは終了後の活動報告としてシンポジウム等で紹介、報告されCPDポイントとして生涯教育に活かされております。しかし、これらの小委員会活動は比較的専門性が高く、シンポジウムの内容も開発研究的な要素が多いことから中級、上級技術者を対象とした継続教育プログラムとも位置付けられます。一方、初級、中級技術者や上級技術者でも専門分野外の基礎技術の習得を目的とした継続教育を目的とした講習会は残念ながら意外に少ないのが現状でした。

このような背景から、鋼構造委員会では新たに鋼構造継続教育推進小委員会を設置し、鋼構造関係技術者が保有すべき最新の技術情報を整理し、鋼構造委員会の活動成果を核にそれらの周辺技術を含めた形で関係技術者が習得できる基礎技術講座を開設することになりました。最新のトピックス的な技術課題を対象に基礎技術から最新技術情報までを、その分野の専門の技術者、研究者に講師をお願いし、分かり易く解説していただけるような講座を目指した企画に努めました。

本講座では、日常業務が忙しく講習会を聴講したいが時間がとれないなどのお悩みをお持ちの方にも積極的に御参加いただけるよう、夕方に開講するイブニングセミナー形式とし1テーマを複数回に分けてご希望の講座だけでも聴講いただけるよう配慮しました。

今回はその第1回目の講座として、鋼構造分野で非常に関心の高い「鋼構造物の疲労」をとりあげ、疲労強度の基礎知識から設計、施工、維持管理までを短時間に習得できるプログラムといたしました。

本講座が鋼構造物の疲労をこれから勉強したい方、現在、疲労関連の課題をお持ちで悩まれている方などにとって有意義なものとなれば幸いです。

平成16年 9月

土木学会鋼構造委員会継続教育小委員会

委員長 川井 豊

登録 番号	平成22年7月8日
	第 57568 号
社団法人 土木学会	
附属 土木図書館	

## プログラム

(1) 第1夜 9月14日(火)

17:00-17:10 開講の挨拶

17:10-19:40 疲労設計と設計例(道路橋)

講師 森 猛 法政大学

名取 暢 横河ブリッジ(株)

(2) 第2夜 9月16日(木)

17:00-19:30 疲労損傷事例と対策(道路橋、鉄道橋)

講師 阿部 允 (株) BMC

村越 潤 (独) 土木研究所(講座コーディネーター)

(3) 第3夜 9月22日(水)

17:00-19:30 疲労対策、疲労耐久性の向上方策

講師 若林 登 首都高速道路公団

町田文孝 (財) 首都高速道路技術センター

19:30-19:40 閉講の挨拶

## 目 次

### 第1夜 9月14日(火)

#### 疲労設計と設計例

- ・道路橋の疲労設計の考え方  
森 猛 法政大学 . . . . . 1
- ・疲労設計の概要と設計事例  
名取 暢 (株)横河ブリッジ . . . . . 13

### 第2夜 9月16日(木)

#### 疲労損傷事例と対策(道路橋、鉄道橋)

- ・鉄道橋の疲労と対策技術  
阿部 允 (株)BMC . . . . . 20
- ・道路橋の疲労と対策技術  
村越 潤 (独)土木研究所 . . . . . 27

### 第3夜 9月22日(水)

#### 疲労対策、疲労耐久性の向上方策

- ・疲労損傷と調査診断、対策(鋼製橋脚の事例)  
若林 登 首都高速道路公団 . . . . . 39
- ・疲労対策、疲労耐久性の向上方策  
町田文孝 (財)首都高速道路技術センター . . . . . 51